



浅間山登山をより楽しむための実証実験

— 登山者登録システム —

実施期間: 10月6日～11月末まで

携帯電話による登山者の入・下山登録システムと、登山中の火山・気象情報をタイムリーに発信する『登山者ポータルサイト』の実用化を目指しています。またこれによって、火山地域全般における「より安心で安全な登山環境づくり」を目指しています。

登録すると何ができるの？

『入・下山時、携帯電話で簡単登録！』
～登山者の安心・安全を守るために～

- ★もし火山が活発化したときや気象注意報・警報発表時には当システム登録者へメールでお知らせします！
- ★周辺の天気も携帯のポータルサイトから簡単にチェックできます！
- ★浅間山ライブカメラで『今日の浅間山』もご覧になれます！

※実証実験中につき通常の「登山届」は必ず提出くださるようお願い致します。

必ずお読みください

登山道によっては電波の届きにくい場所(裏面参照)があり当システムより配信された情報を得られない場合もございます。

なお、皆様の浅間山登山が安心で安全なものになることを目的としています。あくまでも実証実験であり、登山中のいかなる事故・怪我等に関しても運営主体は責任を負い兼ねます。

※詳しくは入山登録完了案内メール受信後、サイト内「ご利用規約」を必ずご一読ください。

登録方法

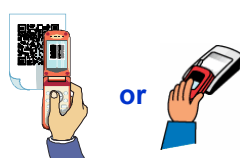
入山、下山時それぞれ以下の登録にご協力願います。



入山時



reg_asama@kankyo-bousai.net



①左記バーコードを読み取る(おサイフケータイをご利用の方は、専用リーダーライナーにかざしてください)

To: reg_asama@kankyo-bousai.net
Sub: 入山登録
浅間山実証実験登録
そのまま送信してください。

②空メールを送信(何も書かずにそのまま送信してください。)

From: noreply@kankyo-bousai.net
Sub: 浅間山実証実験(入山)
登山登録は次の画面で完了いたします。
↓コチラをクリック！
<http://www.>
よろしくお願いたします。

③返信されるメール内のURLにアクセス

浅間山実証実験登録(入山)
登山登録
メールアドレス:
xxxxx@docomo.ne.jp
利用規約をお読みの上、登録をお願いいたします。利用規約
入山予定期間を選択して下さい。
■今回の登山人数
☐ 1人
☐ 2人
☐ 3人
☐ 4人
☐ 5人以上
登録

④該当にチェックして登録ボタンを押す

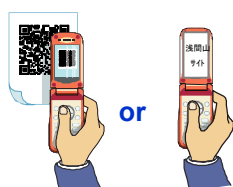
From: noreply@kankyo-bousai.net
Sub: 浅間山実証実験登録(入山)
下記内容で登録が完了しました。
:
:

⑤完了メールが届き終了

下山時



del_asama@kankyo-bousai.net



①左記バーコードを読み取る(または浅間山ポータルサイト内下山登録をクリック)

To: del_asama@kankyo-bousai.net
Sub: 入山登録
浅間山実証実験登録
そのまま送信してください。

②空メールを送信(何も書かずにそのまま送信してください。)



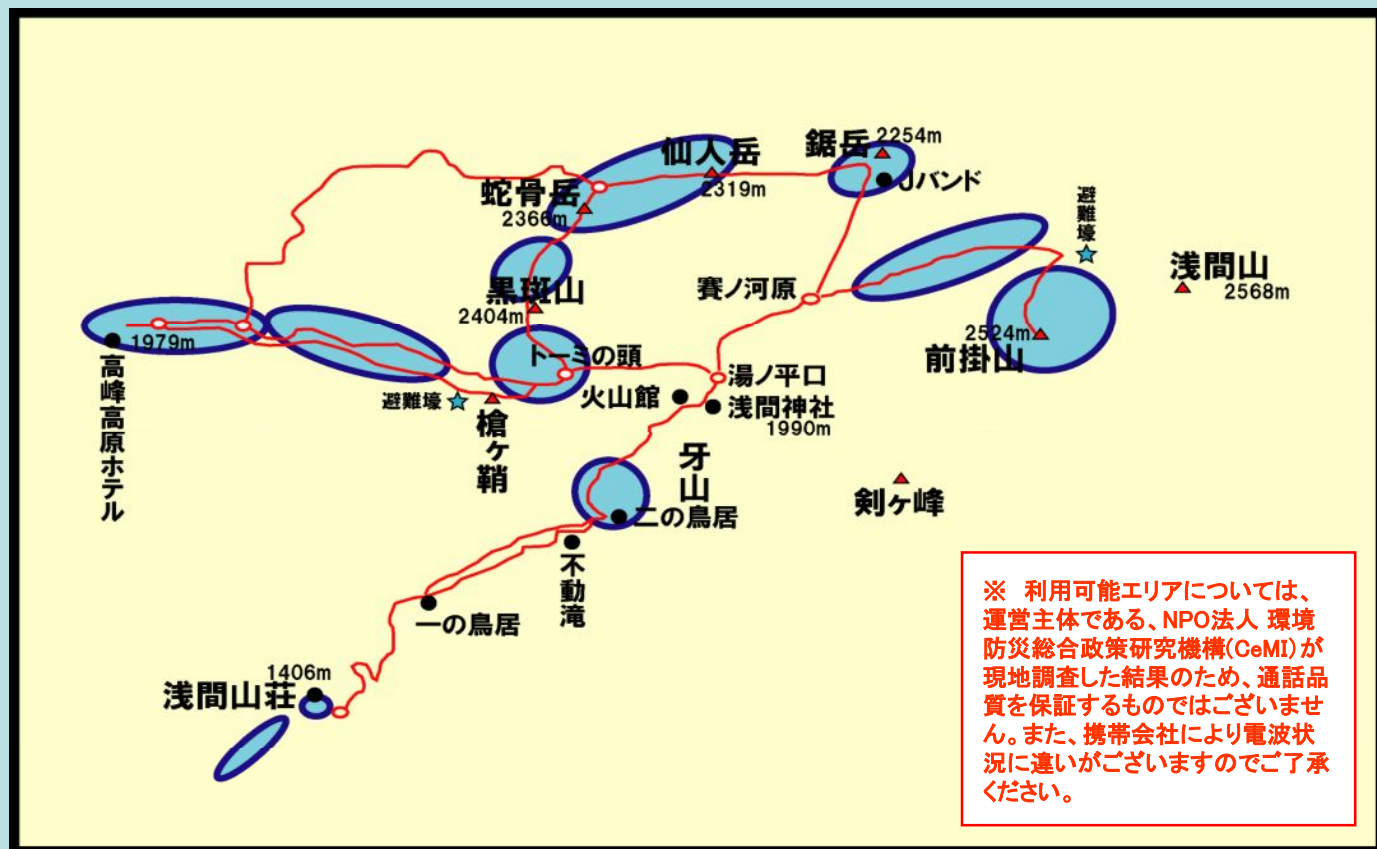
From: noreply@kankyo-bousai.net
Sub: 浅間山実証実験(下山)
下山登録ありがとうございます。
◆実証実験のご協力ありがとうございました。お疲れのところすみませんが、参加者の皆さまの声を反映させて頂きたく、最後にアンケートのご記入をお願い致します。
↓アンケートはコチラ！
→<http://www.>

③返信されるメールから、登録ページにアクセス。登録後、完了メールを受信して終了です。

※注意※ ドメイン指定受信の設定をされている場合は、登録前に「kankyo-bousai.net」と「njwa.jp」の受信ドメイン登録をお願い致します。

携帯電話エリアマップ

○ NTT ドコモ FOMA 利用可能エリア
— 登山道

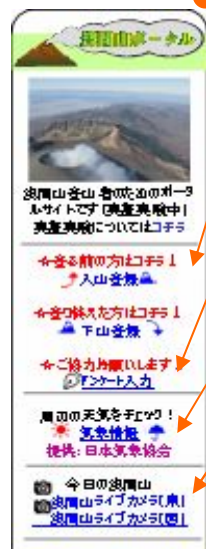


※ 登山用の地図ではありませんのでご注意ください。

安全登山のために

○浅間山は現在も活動が続いている活火山です。事前に火山活動や気象情報を確認した上で入山を判断してください。
○登山中に噴煙が急に多くなったり、地鳴りや地震、鳴動など異常を感じたとき、臨時火山情報や緊急火山情報が出たときは、直ちに小諸市口へ下山してください。
○火山ガスは大変危険ですので、コース以外には立ち入らないようにしてください。

浅間山ポータルサイト



簡単！入山＆下山登録

簡単！アンケート

周辺の気になる気象情報

今日の浅間山ライブカメラ

今すぐチェック！



<http://www.kankyo-bousai.net/asama/index.html>

運営主体《お問い合わせ先》

- ◆NPO法人 環境防災総合政策研究機構(CeMI) TEL 03-3359-7971 (月-金 10時~18時)
- ◆小諸市 (総務課・商工観光課) TEL 0267-22-1700 (月-金 8時半~17時半)

協力機関 : 気象庁、利根川水系砂防事務所、NTTドコモ、NTT-AT

携帯電話を使った浅間山登山者登録システムの実証実験について

資料2

運営主体:NPO法人 環境防災総合政策研究機構(CeMI)、小諸市

◆コンセプト

登山者・入山者の安全を守り登山を楽しむ実証実験(下記赤色部分実験サイト実施中)

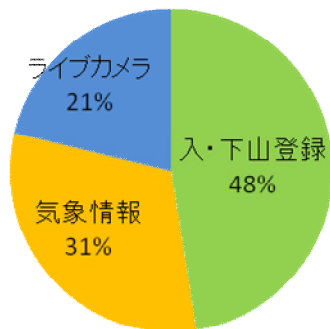


◆利用者の主なご意見

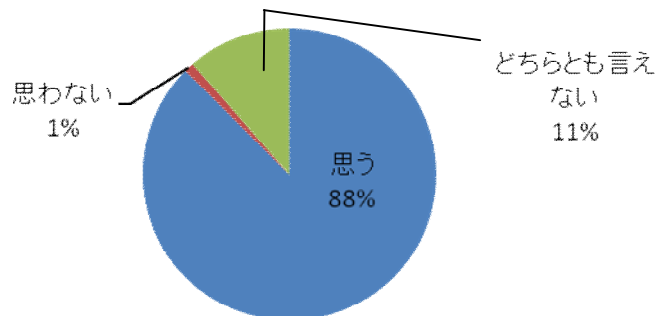
➤現在までの登録者数: 208組

➤ポータルサイト内アンケート回答者数: 97名

・どのコンテンツが気に入ったか？



・他の山でも同様のサイトがあったら便利だと思いますか？



アンケートからのご意見

- 当日の天気や気温が分かり、山小屋の予約もできると良いですね。ただ、山頂では電波が悪かったのが残念。
- 便利な機能だと思います。今後も他の山も含めて活用して頂きたいです。
- 難しいかもしれませんが登山中、入山、下山、の人数や登山者の場所の統計が見られると安心が得られると思いました。登山中の人からの情報も得られると良いです。
- 山での行動は自己責任が原則。携帯など新しい道具を有効に使い、より安全な山行が出来るよう頑張ってください。
- 登山登録(紙媒体)より簡単でした。

出口調査(登山者のコメント)

- とてもいい試みだと思います。中高年がもっと簡単にできるようにシステムの簡素化をお願いしたいです。
- 携帯電話を使っているところが良い。

関連記事

浅間山火山情報 携帯のメールに

気象警報も

「噴火しました」「合風が接近しています」――長野、群馬県境の浅間山（標高2568メートル）で6日から、登山者の携

帯電話に火山情報や気象警報をメールで送信し、緊急時の安全確認にも活用する全国初の「登山者登録システム」の実証実験が始まった。最近では04年9月に噴火した活火山。今は火口500メートルで近づけるが、万が一に備えた情報伝達が地元の課題だった。

浅間山は04年9月の噴火で山頂直下にある登山者のための避難壕2基が噴石で壊れた。防災無線のスピーカーが中腹の避難小屋と西隣の黒斑山（2404メートル）にあるが、聞き取れない場所が多い。一方、火口から4キロで立ち入り禁止だったのが、活動の沈静化で昨年9月からは500メートルに緩和された。「百名山」として登山者は絶えず、素早い情報伝達と安全確認が必要になっていった。

システムは、長野県小諸市と、東京のNPO法人「環境防災総合政策研究機構」が共同で運営する。小諸市の2カ所の登山口に「おサイフケータイ」用の読み取り装置を設置。カメラ付き携帯電話で読み取れる「QRコード」の入ったチラシも配る。登山者はこれらを使って入山時にメールを送受信し、サイトから日時や名前などを入力して「入山登録」をする。

火山活動が活発化した時は火山情報や安全確認のメールを送信。避難の参考にしたり、打ち返して身の安全を知らせたりしてもらう。（森厚志）

提供 朝日新聞
(2007.10.7 32頁 掲載)

登山者にメールの命綱

浅間山で実験に参加

気象情報配信
火山情報配信



「有事」不安は解消 個人情報や課題も浮き彫り



浅間山の登山口には参加協力を呼びかける看板が――長野県小諸市の車坂峠で

だが、噴火の際は浅間山の登山者が、気象情報を一瞬で受け取る。浅間山に霧の中、眼下に浅間山は現れず、蛇骨岳でも残念ながら雄姿は見えなかった。急に心細くなり、実験は無事下山した。最後は下山を急ぐ。目指すは蛇骨岳の浅間山ポータルサイトに登録を送信し終了。これを二、三回繰り返して午後四時、登山道ではほぼ電波が切れてしまっている。

提供 東京新聞
(2007.10.21 26頁 掲載)